

# 【 エコアクション21 】

## 環境経営レポート

2018 年度

(対象期間： 2017 年11月1日 ~ 2018 年10月31日)



# 目 次

項 目	ページ
あいさつ	2
環境経営方針	3
組織の概要	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価	7～9
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果，並びに違反， 訴訟等の有無	10
代表者による全体の評価と見直し・指示	10

## ごあいさつ

当社は創業以来、「お客様によるこんでいただける仕事を通して社員の幸福と企業の発展を追及し、地域社会に貢献できる企業をめざす」ことを経営理念とし、社員一人ひとりが常に「**創意、誠意、熱意**」をもって仕事に取り組むことを基本にして参りました。

近年の時代の変化と共により高度なニーズに対応すべく、日々たゆまない研究と開発に努めておりますが、世の中の変化は益々加速し、価値観の変化あるいは多様化は一層の拡大を見せております。

時代は高度情報化社会へと突入し、留まることを知らない技術革新を続ける一方で、20世紀型の大量生産・大量消費・大量廃棄から循環型への転換は遅々として進まず、地球の温暖化や資源の枯渇など、自然環境に多大な負荷を与え、このままでは人類の生存そのものが脅かされる可能性さえ出てきています。

当社は環境経営システム【エコアクション21】を構築し、われわれの事業活動が人と環境との調和、人と社会との発展に少しでも寄与出来るよう取り組んでまいります。

株式会社 谷電気  
代表取締役 谷 政智

# 環境経営方針

## < 環境経営理念 >

人と環境との調和、人と社会との発展に寄与できるよう従業員一丸となって環境経営システムの継続的改善に取り組み、当社の事業活動を通じ、社会に貢献することを目指します。

## < 環境保全への行動指針 >

- 1 . 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
- 2 . 創意工夫による省エネルギーにより二酸化炭素排出量の削減に努めます。
- 3 . 廃棄物分別の推進で排出量の削減、リサイクル率の向上に努めます。
- 4 . 適正な利用により水使用量の削減に努めます。
- 5 . 環境に配慮した物品の購入を推進します。
- 6 . 環境に配慮した製品の使用及び工事に努めます。
- 7 . 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。

重点項目

改定日：2018年11月10

代表取締役 谷 政有

## 組織の概要

更新日：2018年11月10日

(1) 名称及び代表者名

株式会社 谷電気  
代表取締役 谷 政智

(2) 所在地

本社 兵庫県洲本市千草乙147番地  
倉庫 兵庫県洲本市千草乙256-1番地

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 芝 信行 TEL：0799-22-4697  
担当者 鯛 満弘 TEL： 同上

(4) 事業内容

電気工事業、消防施設工事業、土木工事業、管工事業、建築工事業

(5) 事業の規模

売上高 578 百万円

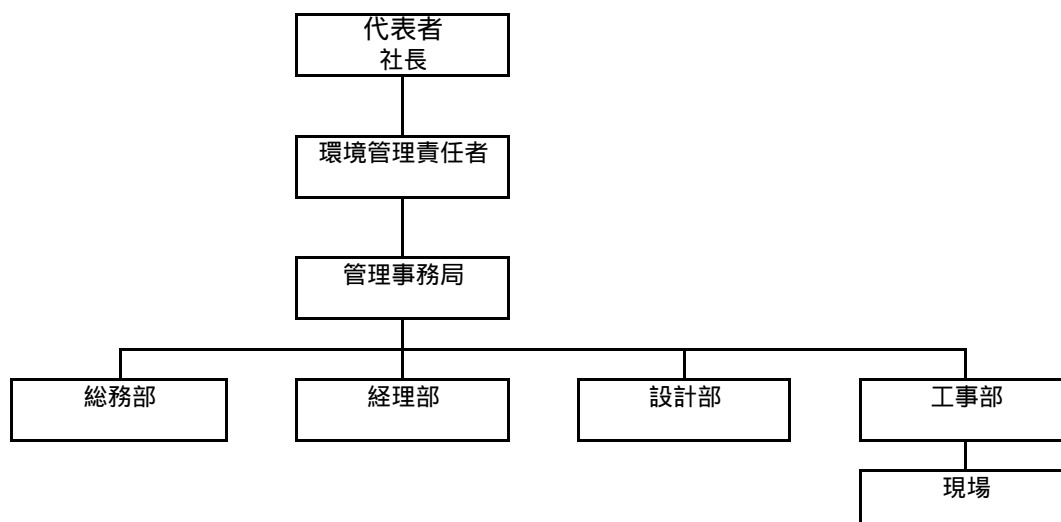
	本社	倉庫		合計
従業員 名	17 名	0 名		17
延べ床面積 m <sup>2</sup>	142 m <sup>2</sup>	509 m <sup>2</sup>		651

(6) 事業年度 11月 1日 ~ 10月 31日

### 認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 株式会社 谷電気  
対象事業所： 本社  
倉庫

事業活動： 電気工事業、消防施設工事業、土木工事業、管工事業、建築工事業



	役割・責任・権限
代表者（社長） 谷 政智	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任</li> <li>環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備</li> <li>環境管理責任者を任命</li> <li>環境経営方針の策定・見直し</li> <li>環境経営目標・環境経営計画書を承認</li> <li>代表者による全体の評価と見直し、指示</li> <li>環境経営レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者 芝 信行	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>環境関連法規等の取りまとめ表を承認</li> <li>環境経営目標・環境経営計画書を確認</li> <li>環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>環境経営レポートの確認</li> </ul>
環境事務局 鯛 満弘	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者の補佐、管理事務局の事務局</li> <li>環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施</li> <li>環境経営目標、環境経営計画書原案の作成</li> <li>環境活動の実績集計</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）</li> </ul>
管理事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営計画の審議</li> <li>環境活動実績の確認・評価</li> </ul>
部門長 総務部 芝 信行 経理部 谷 礼子 設計部 横道 弘成 工事部 森 健一	<ul style="list-style-type: none"> <li>自部門における環境経営方針の周知</li> <li>自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>時部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施</li> <li>自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成</li> <li>試行・訓練を実施、記録の作成</li> <li>自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

## 主な環境負荷の実績

項目	単位	2016年	2017年	2018年
二酸化炭素総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	52,359	66,635	65,019
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	トン	0.222	0.222	0.209
産業廃棄物排出量	トン	14.67	38.59	39.67
総排水量	m <sup>3</sup>	124	115	72

二酸化炭素排出係数 0.555 kg-CO<sub>2</sub>/kWh (平成18年度経済産業省・環境省令第3号)に定まるデフォルト値を採用  
 負荷の実績は工事現場を含む

## 環境経営目標及びその実績

項目	年度	基準値	2018年		評価	2019年	2020年
			2017年11月～ 2018年10月31日				
			(基準年)	(目標)		(実績)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>	10,819	9,845	11,557	×	0.025kg-CO <sub>2</sub>	0.025kg-CO <sub>2</sub>
	達成率			85%		1	1
	基準年度比	2009年	91%	107%			
売上高原単位削減 (試行目標)	kg-CO <sub>2</sub>	0.027	0.025	0.020	○	0.025	0.025
	達成率			125%			
	基準年度比	2009年	91%	73%		91%	91%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>	58,022	52,800	51,935	○	52,220	51,640
	基準年度比	2009年	91%	90%		90%	89%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO <sub>2</sub>	68,841	62,645	2 63,492		3	3
一般廃棄物の削減	kg	240	221	209	○	219	216
	基準年度比	2010年	92%	87%		91%	90%
産業廃棄物の削減	kg	78	71	39	○	71	70
	基準年度比	2009年	91%	50%		90%	89%
建設副産物のリサイクル率の向上	%	91%	98%	100%	○	99%	100%
水道水の削減	m <sup>3</sup>	321	292	72	○	289	286
	基準年度比	2009年	91%	22%		90%	89%
グリーン購入の推進 (オフィス用品G購入率)	%	56.6%	60%	86%	○	4	4
	(金額率)						
環境に配慮した工事の推進	件数	-	10件(トータル)	20件		10件(トータル)	10件(トータル)
	(トータル)						
環境保全活動の参加	回/年	-	3回/年	3回		3回/年	3回/年

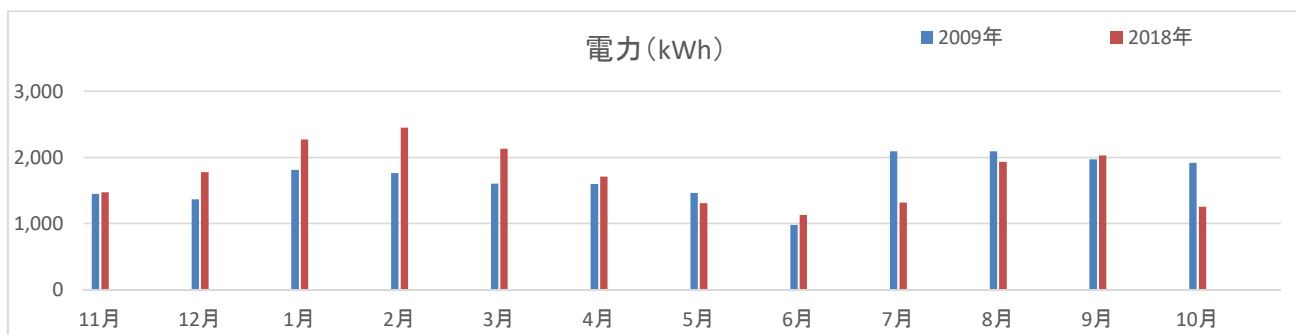
1. 次年度以降は売上高原単位 (kg-CO<sub>2</sub>/千円) を目標とする。
2. 灯油は含まない。
3. 次年度以降の二酸化炭素排出量の数値目標は自動車燃料のみとなる為、2018年度のみ記載。
4. EA21が「トラン」2017年版では「グリーン購入」が必須項目から除外となるため次年度以降の目標設定は設けていませ

## 環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標： 達成 ×未達成

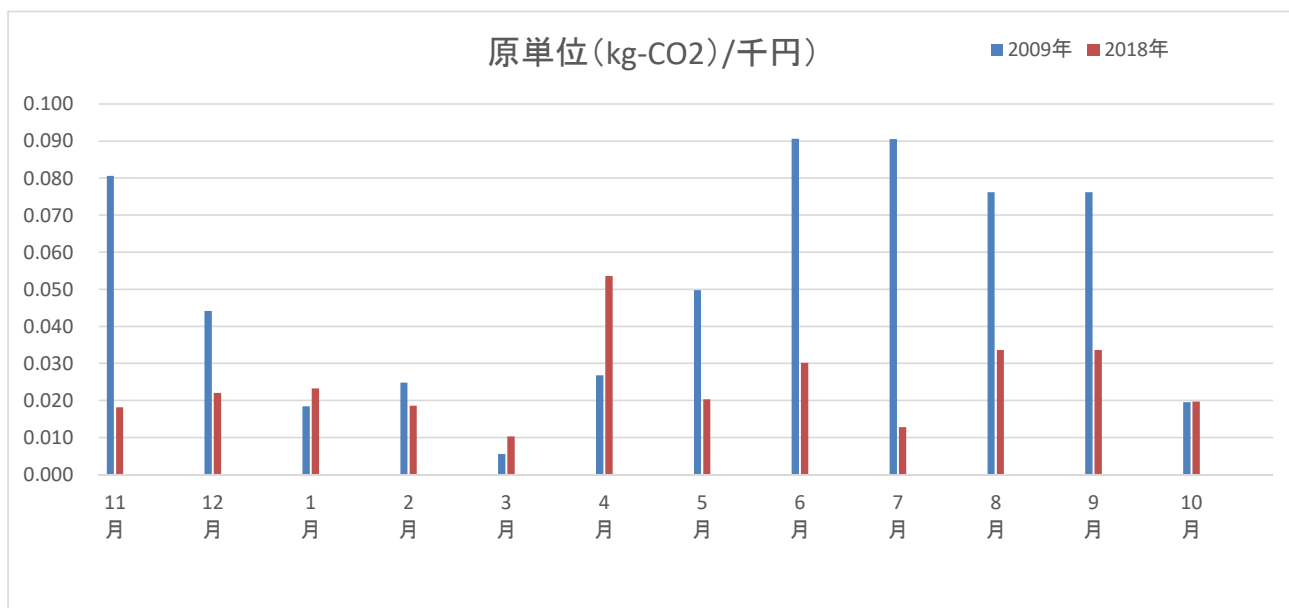
活動： よくできた まあまあできた あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	活動状況	取組結果とその評価
<b>電力による二酸化炭素削減</b>		<b>取組結果とその評価、次年度の取組内容</b>
数値目標	×	基準年度より物理的な環境の変化が大きい為（2015年5月事務所28%拡張）、数値の削減目標については達成しづらい環境に有ります。 試行目標の原単位での削減については目標達成出来ている。 次年度以降は売上高原単位を目標とする。
1.基本の手順書の順守		



### 電力使用量

	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
2009年	1,452	1,369	1,816	1,767	1,607	1,600	1,468	980	2,097	2,097	1,976	1,921
2018年	1,476	1,781	2,276	2,453	2,134	1,712	1,313	1,134	1,319	1,934	2,034	1,257

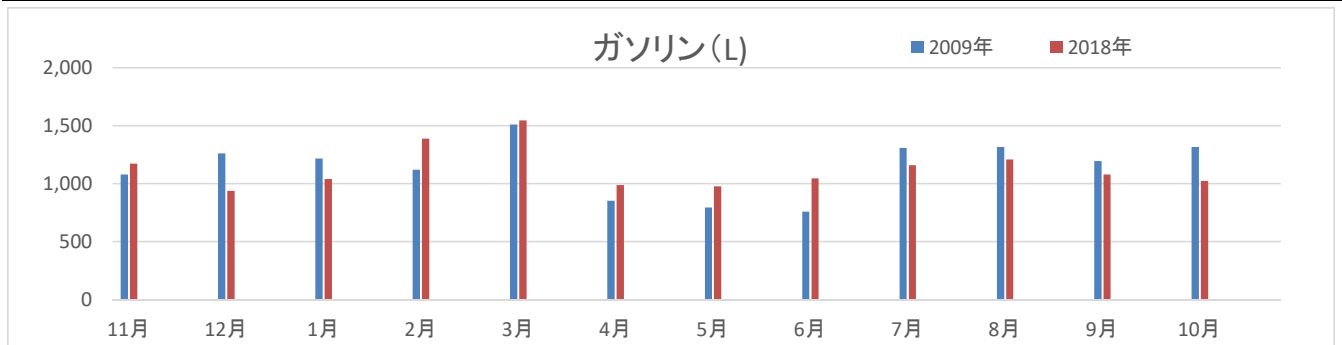


### 原単位（売上高に対する。）

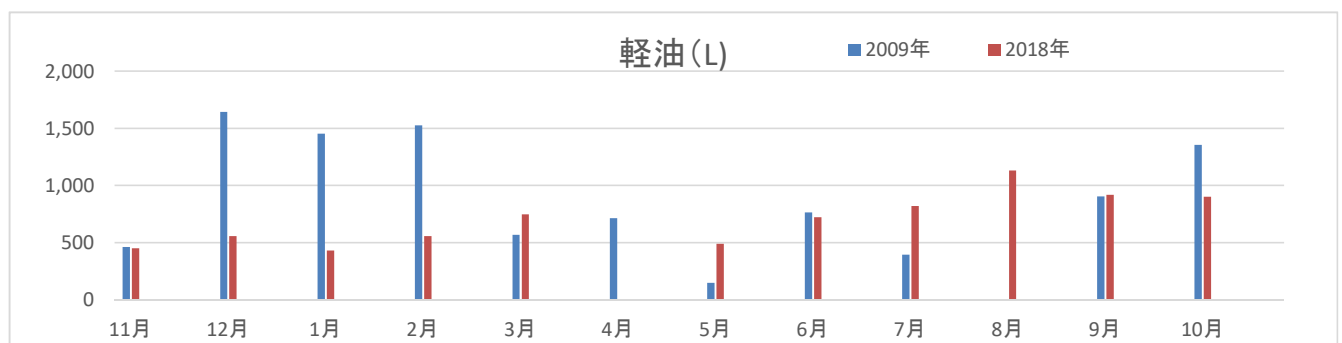
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
2009年	0.081	0.044	0.018	0.025	0.006	0.027	0.050	0.091	0.091	0.076	0.076	0.020
2018年	0.018	0.022	0.023	0.019	0.010	0.054	0.020	0.030	0.013	0.034	0.034	0.020



自動車燃料による二酸化炭素削減	活動状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標		月別の削減目標達成についてはバラつきがあるが、燃費・削減目標ともに年間目標は達成出来た。引き続き同様の取り組みをする。
1. 基本の手順書の順守		

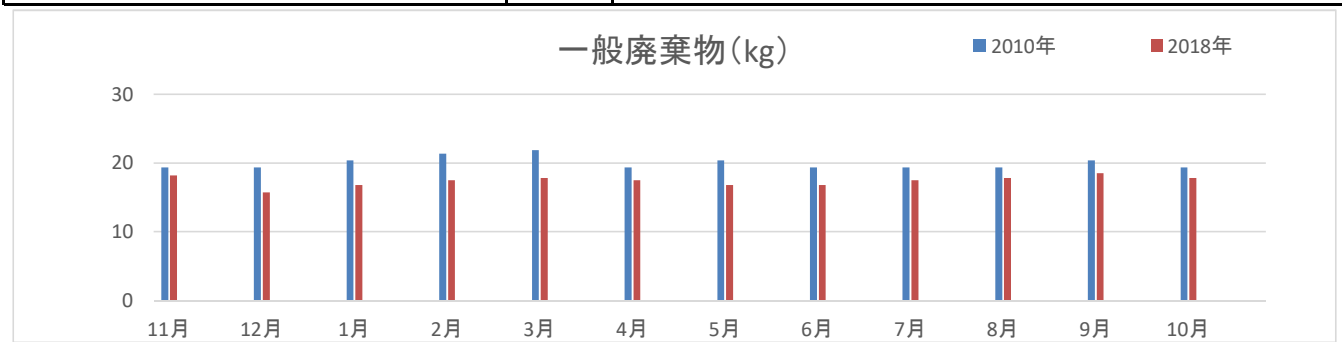


	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
2009年	1,081	1,262	1,218	1,123	1,511	855	796	760	1,310	1,317	1,197	1,318
2018年	1,174	941	1,042	1,390	1,547	990	978	1,048	1,160	1,210	1,080	1,024



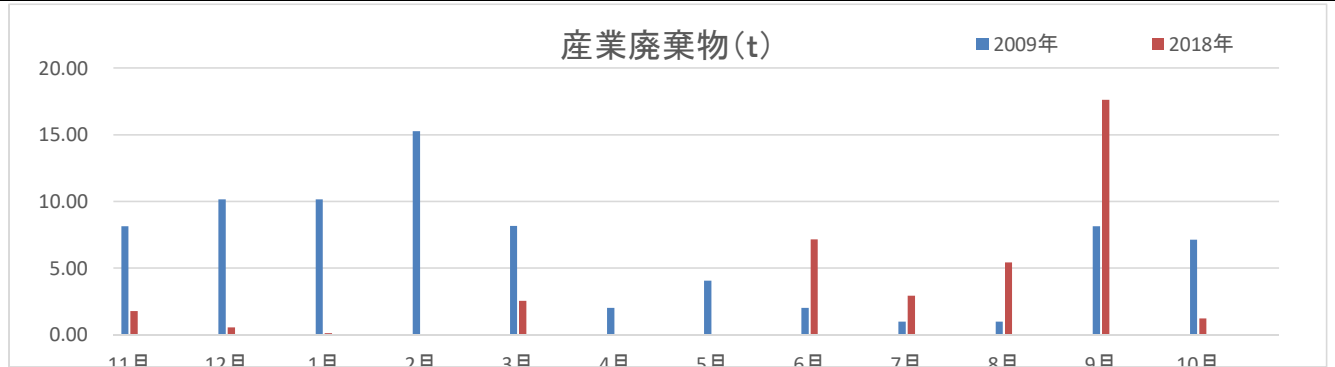
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
2009年	463	1,647	1,455	1,529	569	716	149	765	394	0	905	1,357
2018年	451	559	431	558	749	0	491	722	823	1,132	919	902

一般廃棄物の削減	活動状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標		年間を通してほぼ順調であった。引き続き同様の取り組みをする。
1. 基本の手順書の順守		



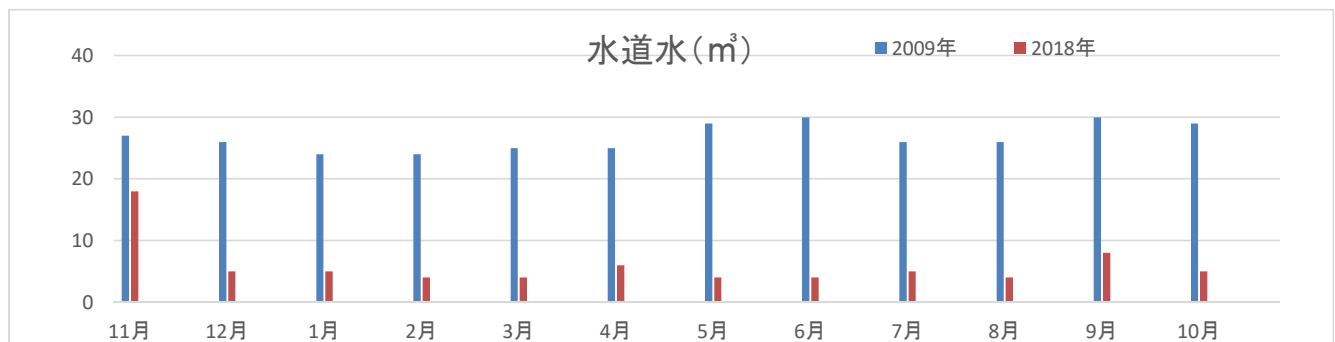
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
2010年	19	19	20	21	22	19	20	19	19	19	20	19
2018年	18	16	17	18	18	18	17	17	18	18	19	18

<b>産業廃棄物の削減</b>	活動状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標		産業廃棄物の発生量が少ない工事が多かったので削減目標は達成出来た。引き続き同様の取り組みをする。
1. 基本の手順書の順守		



	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
2009年	8.16	10.18	10.18	15.27	8.18	2.04	4.07	2.03	1.01	1.01	8.15	7.14
2018年	1.80	0.58	0.13	0.00	2.56	0.00	0.00	7.18	2.94	5.43	17.62	1.25

<b>水道水の削減</b>	活動状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標		1年を通して順調であった。次年度は目標を見直す。
1. 基本の手順書の順守		



	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
2009年	27	26	24	24	25	25	29	30	26	26	30	29
2018年	18	5	5	4	4	6	4	4	5	4	8	5

<b>グリーン購入の推進</b>	活動状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	順調である。EA21ガイドライン2017年版ではグリーン購入が必須項目から除外となるため次年度以降は計上しないが、引き続き同様の取り組みを継続する。
1. 基本の手順書の順守		

<b>環境に配慮した工事の推進</b>	活動状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標		1年を通して順調であった。引き続き同様の取り組みをする。

<b>環境保全活動の参加</b>	活動状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標		本年も年間を通して計画通り活動に参加出来た。引き続き同様の取り組みをする。

**環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無**  
 法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	廃収業者の許可確認、マニフェスト交付・管理・保管、運搬時の表示・書類携行
騒音規制法	対象工事作業開始の8日までに市町村に届出
振動規制法	対象工事作業開始の8日までに市町村に届出
浄化槽法	保守点検、清掃、記録保管、定期水質検査の実施
フロン排出抑制法	登録フロン類充填回収業者へ適正な引渡し及び書類保管、対象機器の点検実施

- ・環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
- ・なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。
- ・関係当局からの違反・指摘もありませんでした。

**代表者による全体の評価と見直し・指示**

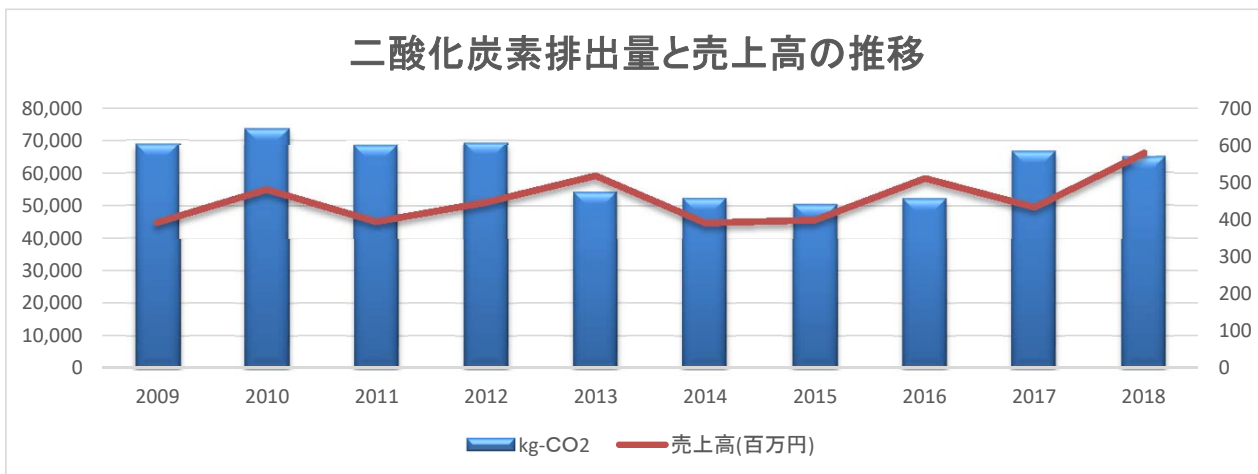
実施日：2018年11月26日

**電力削減の数値目標がここ数年達成出来ていないが、引き続きP D C Aサイクルを実施、継続する事。**

**取組より10年がたち、集計された値より一定の売上高を確保出来た場合、原単位（二酸化炭素排出量）の値が一段と低い事が読み取れる。社員一丸となって積み上げてきた環境活動を継続的に実施する事。**

- |           |  |  |
|-----------|--|--|
| 環境経営方針    | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | 変更あり                                     |
| 環境経営目標・計画 | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input checked="" type="checkbox"/> 変更あり |
| 実施体制      | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | 変更あり                                     |

**二酸化炭素排出量と売上高の推移**



**売上高と原単位の推移**

